

管内の乳用牛で牛ロタウイルス病が発生！

中丹家畜衛生情報 No.1-2

平成31年4月発行

綾部市内の乳用牛において、牛ロタウイルス病による
成牛の集団下痢が発生しましたので、予防対策の徹底
をお願いします。

○牛ロタウイルス病とは

- ・原因：牛ロタウイルス
- ・感染：糞便中のウイルスをエサ等と一緒に経口摂取することにより感染します
- ・症状：水様下痢、脱水、泌乳量減少など

（成牛や新生子牛(出生直後～2週齢)に集団下痢を引き起こす
ことで知られています。）

○予防対策

- ・牛舎出入口には踏込消毒槽を設置し、消毒液は頻回交換しましょう
- ・農場内への人や車両の進入を制限し、出入りの際は消毒を徹底しましょう
- ・ワクチンで予防することができます。詳しくは当所または診療獣医師にご連絡ください。